



その4 「美濃焼」 ってなに？

現代陶芸美術館がある多治見市のあたりでは「美濃焼」という陶磁器がとても有名だよ！

「美濃焼」はどんな陶磁器なんだろう？

ここでは、むか～しから伝わる日本の代表的なやきもの「美濃焼」について考えよう！

？ 美濃焼の主な生産地はどこだろう？
下の都市名のなかから美濃焼の産地を4つみつけて、まるをつけよう！



ヒント！ 岐阜県の南部を美濃地方というよ。

？ 「美濃焼」の生産地からうまれる陶磁器製品の中には、日本全国 No.1 が2つもあります。それは为什么呢？ ヒントをさんこうに考えよう！

ヒント

- 日本の生産量の半分以上を占める
- いろいろな形、色、柄がある
- みんな使ったことがある
- ご飯を食べるときに使われる

ヒント

- 多治見市笠原町が有名な生産地
- トイレ、浴室、洗面所などによく使われる
- かべや床に、はって使うことが多い
- 平らな四角形のものが多いが、他にもいろいろな形がある
- いろいろな色がある

こたえ①

こたえ②



その4 「美濃焼」ってなに？



「美濃焼」には古い歴史があり、昔から伝わる有名な「茶碗」がたくさんあります。「茶碗」や「お茶」についてしらべてみよう！

まず、「茶碗」ときいて、どんなイメージがおもいうかぶかな？

辞書で「茶碗」をしらべて にかきこもう！

また、インターネットや本をつかって 中の「お茶」に関するキーワードをしらべよう！

ちゃ-わん【茶碗】

せん-ちゃ【煎茶】

まっ-ちゃ【抹茶】

こい-ちゃ【濃茶】

ちゃ-の-ゆ【茶の湯】

ちゃ-しつ【茶室】

さ-どう【茶道】

わび-ちゃ【侘茶】

ちゃ-じん【茶人】

せんのりきゅう【千利休】



まっちゃ
「抹茶をのむ」
ということは、

ふる にほん たいせつ ぶんか
古くから日本の大切な文化として
いま つづ
今でも続いていることだよ。

だから「抹茶をのむ」ための茶碗や、
抹茶を点てる道具などは
とても大切なものとして受け継がれ
ているんだよ。

こくない つく 国内で作られたお茶碗で国宝(国の宝物。重要文化財のうち、特に価値があるものとして
こくほう くに たからもの じゅうようぶんかざい とく かけ
国から指定されたものだけがこう呼ばれるよ。)の作品は2点のみ。

…なんと！そのうちのひとつが美濃焼なんだよ！

それは東京の三井記念美術館にある **志野茶碗 銘「卯花塙」。**

美濃焼から日本一が2つ、国宝が1つうまれているなんて、
すごいね！

